



## ワクワクまつり 特集号 !!

港北国際交流ラウンジと大豆戸地域ケアプラザ共催によるワクワクまつりが去る10月12日に開催されました。当日は晴天に恵まれ1,238名（うち外国人155名）が来館し（外国人比率は昨年より8%向上！）、外国人学習者の成果発表やお国紹介など多彩なイベントを楽しめました。親子づれが多く参加され、特に今回初めての試みとして催したワークショップが人気で、子ども達から大人まで多数の人々がミニ異文化体験を楽しみました。



< 過去5年間の入場者数（単位：人） >

司会の ポリーナさん

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
日本人	924	1,040	1,129	1,172	1,083
外国人	117	142	125	107	155
合計	1,041	1,182	1,254	1,279	1,238

## ワークショップ



★好きな国旗をビーズで作ろう★



★中国の切紙★



～わくわく！



★フィリピンの遊びスンカ★

～ドキドキ！



★韓国の折り紙★

# イベントホールの催し物

今年は、10のグループが出演しました。



祭りばやし



男声合唱



二胡演奏



ベリーダンス



バリダンス



Duo ギター&サクソ



ブルークラス



ネパールダンス



おはら節

日頃このホールを使って練習している団体の皆さん、特別にこの日のために出演してくれた皆さん、有難うございました。

来年も楽しいパフォーマンスをお願いします。



世界のファッションショー

ワクワク祭りの最後を飾る人気のイベントです

## がいこくごたいけん ミニ外国語体験



今年は、フランス語、オランダ語、ベトナム語、タイ語、ガーナ語、中国語の体験コーナーが開設されました。



フランス語



オランダ語



ベトナム語



タイ語



ガーナ語



中国語

## 日本語教室生徒による日本語劇

### ちゅうもん おおいりょうりてん 「注文の多い料理店」



台詞を暗記するまで、何度も練習して頑張りました。

指導した先生方も頑張りました。

山猫のお面は生徒さんの手作りです。



出演者の皆さん

# でんとうぶんかたいけん 伝統文化体験

書道・華道・茶道の体験コーナーには、たくさんの外国人の方が来場しました。



## くにしょうかい お国紹介

外国人の方が出身国を紹介しました。



台湾



カンボジア



フィンランド



カナダ



ドイツ



フランス

## やがい 野外イベント



地元じもとの皆さん達みなたちが、手打ちそば、焼きそば、けんちん汁、フランクフルト、焼き鳥などを、また、大田戸地域ケアプラザでは「まめっち丼」を販売しました。



天気てんきが良かったので、大賑わいで、売切れが続出しました。



# にほんごきょうしつせいと たち 日本語教室生徒さん達の にほんご 日本語スピーチ

今年は、8人の生徒さんが日本語でスピーチをしました。



**ユージ・キャン さん**  
アメリカ ニューヨーク出身  
9ヶ月前に来日し、現在は英会話教室の講師をしています。

今年の夏休みに母と兄と兄の彼女がアメリカから日本に来ました。東京や横浜と一緒に遊んで、楽しかったです。でも一番良い経験は富士山でした。

8月に富士山に登りました。日本の友達と行きました。8人全員で一緒に行きました。スタートした時は天気も良く快適でしたが、しばらく歩くと、たくさん雨が降り始めました。ちょっと大変でした。30分間で私たちの服はすぐぬれてしまいました。体がとても寒くなり、もう登れないと思いました。運よく三合目に雨具の店がありました。私たちはシンプルなプラスチックポンチョを買いました。もういちど、皆元気に登り続けました。それからは雨とたくさん石しか覚えていません。1時間後、母は直ぐに疲れてしまいました。私と私の彼女と母はとてもゆっくりと登りました。5人は先に登り、雲の中に消えました。富士山は難しい山ですね。六合目についてたとき晴れました！みんなとても喜びました。モチベーションも上がりました。最終的に、母はもう何もできませんでした。本当にがんばりました。八合目まで登りました。コテージに泊まりました。次の朝、早くおきました。3人で雲の上に立った時、すごくうれしかったです。朝日が見えました。

頂上まで行けなかったけど8月13日は正月のような気持ちでした。来年は富士山にもう一度挑戦します。



**ハク・ユビ さん**  
中国 西安 出身  
1年半前に来日し、現在は、美容学校に通っています。

私は日本の美容技術を勉強するために、中国から参りました。実は中国で美容師の経験があります。高校を卒業したばかりの頃、将来をまだ決められず自分は何が好きなのか、どんなものを追い求めるべきか、わかりま

せんでした。そんな時、街で多くのお客様が出入りする立派なお店に自が釘付けになり、スタッフの真剣な仕事ぶりについつい夢中になってしまいました。この美をもたらす仕事が好きになって、私はすぐ美容師の学校に通うことを決めました。そして、2年間の勉強を経てある店で働くことになりました。忙しかったですが私が将来をかけた仕事なので、どんなに苦労しても構いません。それに技術や人との接し方も、いろいろと勉強になりましたし、店長も私に優しくしてくれました。そんなおかげで、私は1年で美容師になりました。しかしまだ物足りない気がしました。お客様に美しくなりたいといただくことが私の務めですが、自分の美意識がまだ欠けているせいか、お客様一人ひとりに最適の美しさを提供し、喜んでいただくのは至難の技でした。幸いなことに毎年中国に日本、韓国、アメリカから多くの講師が交流会に来ています。おかげで新しいヘアスタイル、カッティング技術を見ることができました。自分の技術はまだまだだということも知らされました。世界一の技術を学ぼう、私は決心しました。そして日本を選びました。なぜなら、中国人と日本人は同じアジア人なので髪質も同じだからです。アジア最先端のファッションを誇る日本ならきっと学べるものがいっぱいあると思いました。しかし、中国で一度も日本語を勉強したことがなかったため、日常会話ができず、学校の授業にもついていくことができませんでした。日本語が話せないとい何もできないことが分かりました。だから私はパソコンで日本語を勉強したり、国際交流ラウンジに来ていろいろな国の人と話をしたりしています。日本語教室の先生方は優しく熱心で、そしていろいろな経験をお持ちです。私の日本語は少しずつ上手になりました。私は大変感謝しています。一生忘れません。これからも日本語と美容技術を勉強し続けていきたいと思っています。



**ゲン・ティ・ゴク・フォン さん**  
ベトナム出身  
日本の大学院に留学し卒業。現在は日本企業入社を自指して就活中です。

私は日本に来る前にベトナムの学校で6ヶ月間初級の日本語を勉強しました。留学生として日本に来ました。3年間東京工業大学・大学院で研究しました。太陽の光で化学反応させて汚染水をきれいにする研究です。しかし、大学院の時は日本語ではなくて英語で勉強しました。

その時、研究が大変忙しくて、日本語の勉強をする時間はあまりありませんでした。

日本に来て以来日本人からの最も多い質問は「なぜ日本に留学を決めましたか？他の国にはしなかったのですか？」です。最近日本とベトナムの関係が良くなり、ベトナムには日本の企業の支社が増えて来たからです。つまり日本で勉強して、そして働いて、日本とベトナムのため頑張ろうと思っているからです。卒業してもベトナムに戻らず、日本で働くこと決めました。そういう訳で、ラウンジの日本語のクラスに来ています。

それから「日本をどう思いますか？」とも日本人によくきかれます。日本の美しい桜と富士山は外国人にとって魅力です。私は富士山に2回登りました。とてもつらいことなのに、どうして日本人も外国人も好きなのかよく分かりません。理解できなくても自分自身は出来ればもう一度登りたいくらいです。

次に、日本で一番思い出すことは東北ボランティアです。2011年に中国やマレーシアやフィリピンやベトナムなどの留学生と一緒に東北ボランティアをしました。その時、岩手県の津波の4ヶ月後、私たちはいろんなボランティアグループと一緒に、テントに泊まりました。電気もありませんでした。大震災の被害を自分自身の目で見ました。津波の影響でほとんど家が壊れたり、壊れた車がたくさん積み上げられていました。さらに、駅も鉄道も壊れてしまいました。見るだけでも本当に苦しく感じられました。私達外国人と日本人のボランティアと一緒に朝体操をしたり、朝ごはんを食べたり、ボランティア活動をしました。被害者の写真を集めてきれいにしたり、魚とり網を大勢で外に出して、きれいにし、積みみました。3日間のボランティアなのに普通の東京の生活とぜんぜん違いますから本当に忘れえないものです。

さて、私は毎日この日本語クラスに来ていますから、先生たちから日本語はもちろん、いろんなことを教えていただいています。本当に感謝しています。これからも日本語を頑張って勉強します。



**オウ・キョウさん**  
中国 深圳 出身  
現在は大学院の博士課程1年生で、  
建築を学んでいます。

深圳は香港の隣で、中国の経済特区の一つです。新しい町で、深圳以外のところから来る若者の多い町です。

平均年齢は34歳です。約40年前、深圳はまだ地方都市でしたが、この40年間で、すごい変化が起きました。今の深圳は、高いビルがたくさんあるし、いい会社もたくさんあるし、国際大都市の一つだと思います。公園がたくさんあるし、道の両側に緑と花が多いし、空気もいいし、海もきれいだし、料理も美味しいです！広策料理とか、四川料理だけではなく、中華料理の8種類、全部深圳で食べられます！香港も近いし、マカオも近いし、旅行にはいい所です！でも、雪も降らないし、紅葉もないし、夏はすごく暑いけれども、他の季節は爽やかです。年平均気温は23度ぐらいです。エアコン暖房の必要がないです。

初めて横浜へきた時、あまり厚い服を持っていませんでした。去年の秋、箱根に旅行した時、紅葉を見て、日本の景色はすごいと思いました。深圳では1年中緑が多くて、紅葉をぜんぜん見ることができません。雪が降る時も、梅を見にいって、すごく楽しかったです。

私は深圳大学で修士を終えた後、去年の9月、神奈川大学へ来ました。今は建築学科の博士課程1年生です。1年間で勉強しました。今思うと、最初は日本語が全くできませんでした。自分の名前前の読み方もわからなかったです。ここで文法とか、会話とか、いろいろ勉強しました。先生方にいつもお世話になりました。本当にありがとうございました！この1年間、お祭りとか、忘年会とか、いろんな活動で楽しかったです。いろんな国からの友達できて、留学生活も寂しくなくなりました。学校でも、研究室でも、日本人と友達になりました。そして、みんなと一緒に旅行とか、合宿とか、いろんな所へ行きました。日本文化の勉強になりました。日本で大好きなものは、まず、景色、桜とか、紅葉とか、そして、刺身と梅酒、3つ目は温泉です。今大学で発表が多いので、ここでいろんな勉強をしました。



**タマセビ・ハミッドさん**  
イラン出身  
日本に来て25年。兄がいる日本の会社に勤務しています。

私と日本の出会いは高校4年生の時です。地理で世界のベストファイブの産業国を勉強しました。その一つが日本だったのです。4つの小さな島がこんなに近代的で街が清潔できちんとしている事に興味を持ちました。日本の映画の影響もありました。イラン革命の後、テレビは暴力的なアメリカの番組を止めて日本の番組をや

るようになりました。例えば、黒沢明の「七人の侍」や「おしん」や「北の国から」などです。それで日本人に興味がいっぱいになりました。私はアメリカに留学したかったので、まさか日本に来るとは思っていませんでした。27歳の時にアメリカに行く機会があったのですが、兄が日本人と結婚して日本に住んでいたため、アメリカに行く前に会いに行きました。4ヶ月日本に居ましたが、日本の事を知れば知るほどここが住みたい場所だと感じました。それで今こうして25年間ここに住んでいるのです。

良い事も悪い事もありますが、私は日本の生活を楽しんでいました。ほとんど英語で仕事をしていたので日本語を学校で勉強するチャンスがありませんでした。ですから少ししか日本語が話せませんでした。今は先生達のお陰で前よりも日本語が上手くなりました。前に先生が「引退したら何をしたいか」と私に聞きました。「先生のようにボランティアをしたい」と答えました。まだ引退していませんが、今から出来る限り社会に貢献しようと頑張っています。一つはイラン料理のウェブサイトを作ってイラン料理の作り方や健康についての記事を英語と日本語で載せています。もう一つのウェブサイトは、外国人旅行者と日本に住んでいる外国人のために観光や買い物やレストランの情報を沢山載せています。よろしければご覧ください。

一度登ってみたいと思います。新幹線の安全性と速さにも驚きました。テレビで日本の新幹線は世界で一番安全だと知り感心しました。さすが日本は技術の先進国だと思いました。お寿司の形はとてもきれいだと思いますが、お寿司やお刺身などの生物はまだ食べられません。

1年間はあっという間に過ぎましたが、一番うれしかったことは、たくさんの人と友達になれたことです。友達の日本語はとても上手です。ほんとうにうらやましいです。いま、私もペラペラに話すことが出来るように頑張っています。



ゲン・バン・ルオン さん  
ベトナム バクザン 出身  
約1年前に来日。新聞配達をしながら日本語を勉強しています。

日本へ来た目的は、日本語が上手になりたいと思ったからです。また日本人の仕事や生活のまじめなやり方を習いたいと思ったのです。今、私は日本語を勉強しながらアルバイトをしています。私の仕事は新聞配達です。大変な仕事ですが、私には面白くて、大変ではありません。毎日、新聞を配達するという仕事に対する責任があるので、そこから私が学ばなければならない点を知ることができます。

私たちは毎日深夜1時30分に起きて、1時50分には店に行きます。それから必要な物を準備して、本社から新聞が運ばれてくるのを待ちます。朝刊を3時間ぐらいで配達して、夕刊は1時間半ぐらいかかります。

ベトナムではこんな仕事が全然ないので、日本に来たばかりの頃、新聞配達を始めて、困ったことが沢山ありました。悲しい思いや悔しい思いもしました。でも私は、親切な仲間ややり方を熱心に教えてもらい、今ではだんだん仕事と生活になれてきました。特に、この仕事は雨でも台風でも雪でも休めません。雨の日には、新聞を一部ずつビニールで包まなければなりません。台風の日も移動しにくいので、雪が降った日は深い雪だったので、バイクを使えなくて、歩いて配達するしかありませんでした。しかしある時、親切なお客様に会って、おみやげをいただきました。そして「頑張って」と言って励ましてくれました。それで、益々この仕事が好きになりました。仕事はいくら大変でも、是非頑張って乗り越えていきたいと思っています。卒業した後、新聞配達を続けるつもりです。



スウ・ハウ さん  
中国 大連 出身  
1年2ヶ月前、日本で仕事をしている中国人の夫と結婚のために来日。

私は去年の8月、日本へ来ました。飛行機に乗るのは初めてだったので、チェックインするまでずっとわくわくしていました。残念なことに、座席が翼のところにあったので、空からの風景を存分に楽しむことが出来ませんでした。日本に来ての最初の印象は、交通ルールを皆さんがよく守っていて、車の多い割には交通事故は少なく、スムーズに流れていると思ったことです。そして電車の凄さです。朝の通勤ラッシュ時間帯において電車の本数の多さと利用客の多さに驚きました。多くの電車や地下鉄のシステムがあるので、東京・大阪のような大都市は、衛星都市型になっていることを知りました。

日本語の勉強を通じて富士山や新幹線やお寿司などを知りました。今まで富士山には行っていませんが、是非



タン・トンラン さん  
中国 湖南省 出身  
約2年前に来日。IT関係の仕事  
をしています。

今日は“西遊記”と題して、私の関西旅行についてお話しします。

今年6月の下旬、一週間の休暇を取って、うだるような暑さにもかかわらず、関西4つの都市を訪れました。日本の歴史と伝統文化に触れて、その美しさに感心するとともに、日本と中国との文化上の結びつきも改めて感じました。京都のお寺と言えば、金閣寺と銀閣寺が一番有名かもしれませんが、西遊記では「きんかく ぎんかく」とは有名な魔王兄弟の金角大王と銀角大王です。こうした語呂合わせは日本語特有です。というのは、中国語の“閣(グ)”と“角(ジャオ)”の発音はちがいますから、このような語呂合わせにはなりませんね。

この写真に映る二人はだれかご存知ですか。

これは高台寺の入り口にある豊臣秀吉とねねの石像です。二人の仲の良い様子を描いて、深い愛情を伝えています。豊臣秀吉は猿と呼ばれたという話もあります。



一方、西遊記の孫悟空も花果山の石から生まれた一匹の猿です。秀吉は下層階級の出身で、見下されていました。悟空は野生の化け物とも言え、天界で嫌われました。でも、二人は頑張って、ものすごい事業を果たしました。日本との結びつきの深い僧侶といえば、鑑真と玄奘三蔵の二人です。鑑真は海を渡って日本に来て、日本の建築や薬草知識の発展に影響を与えました。玄奘三蔵は日本には来ませんでしたが、彼の思想と翻訳した仏教の経典は日本に伝わり、大きな影響を与えました。普通の日本人にとって、三蔵法師は西遊記の主人公の一人として広く知られて、親しまれています。

東大寺の大仏殿の中に大きな如来の仏像が座っています。如来は西遊記の登場人物の中で別格です。10万8000里の距離をひとつ飛びすることができる孫悟空が、いくら頑張って飛んでも、彼の手のひらを超えられなかったですね。その掌はあまりにも大きいですね。忙しい旅行でしたが、日本文化と歴史を一層深く知ることができて、ほんとうに楽しかったです。

# ラウンジボランティア えいねんかつどうしゃひょうしょう 永年活動者表彰

ワクワク祭りの開会式で、ラウンジのボランティア活動を10年間続けておられる9名の方々が表彰されました。皆様、永い間ありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。

【表彰された方々】(順不同)

- 黒沢千草さん、賀澤真紀さん、相澤憲子さん、  
松野良子さん、小久保淑子さん、前川敏子さん、  
酒匂信子さん、金野静江さん、古内菊江さん



山本運宮委員長から表彰状を受け取る金野さん



# “2014ふるさと港北ふれあいまつり”に出展



港北の主催で「2014ふるさと港北ふれあいまつり」が、10月18日に、新横浜駅前公園野球場において開催されました。お天気にも恵まれ、港北国際交流ラウンジのブースには500人を超える来訪者がありました。

## こっき 国旗をビーズで作ろう



ワクワク祭りでも大人気だったコーナーです。参加者が思い思いに好きな国の国旗づくりに挑みました。

## みんぞくいしょうしちやくかい 民族衣装試着会



チャイナドレスがよくお似合いです！



## せかい 世界のじゃんけん



“世界のじゃんけん”では韓国、ベトナムなどの、それぞれの国独特のじゃんけん遊びました。勝った人にはマンゴージュースがふるまわれました。

### よこはましこうほくこくさいこうりゅう 横浜市港北国際交流ラウンジ

KOHOKU INTERNATIONAL LOUNGE

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町316-1

Tel 045-430-5670 Fax 045-430-5671

E-mail kohokulounge@yokohama.nifty.jp

http://homepage2.nifty.com/kohokulounge

